



今年は3年ぶりの「運動会」です。初めて経験する子どもたちもありますが、皆、元気いっぱい練習に取り組んでいます。演技や競技をがんばるだけでなく、演技や競技に使う道具なども自分たちで運んだり準備や片付けをしたりしています。また、友達への応援もがんばっています。「運動会」の取り組みをとおして、子どもたちが自分の力を精一杯発揮し、友達と協力したり自分の役割を果たしたりすることも学んで欲しいと思っています。

学部ごとの入れ替えになりますが、保護者の皆様の温かい応援をよろしく申し上げます。



テーマ『力を合わせて楽しくがんばろう 東6輪(りん) 2022』

5月9日に避難訓練を行いました



事前に、各教室で避難の際に気を付けることなどを確認して訓練に臨みました。宿泊訓練棟から出火した想定で行いました。火災報知器が鳴り、児童生徒は放送と先生の話聞いて、避難行動に移りました。避難する際に気を付ける「お・は・し・も」の約束を守って運動場の西端に避難しました。避難開始から、全員が無事に避難したことを確認するまでに要した時間は、7分9秒でした。消防署の方からは、「安全に早く避難することができていました」との講評をいただきました。

(※お：おさない、 は：はしらない、 し：しゃべらない、 も：もどらない)

玄関ホールは、子どもたちにとって 安らぎの場所

<四季折々の飾り付け>

<命をつなぐ ヒメダカたち>



スクールカウンセラーの安東先生が季節行事に合わせて、玄関ホールに飾り付けをしてくださっています。

現在は、梅雨が近いので、カエルの折り紙や「ゆかいなかえる」のタイトルの本を置いてくださっています。子どもたちは休み時間や給食後にカエルの折り紙で遊んだり本を読んだりして楽しんでいます。

令和2年5月に玄関ホールに来たヒメダカたち。今は3代目のヒメダカたちが元気に泳いでいます。「卵を産んだら親と卵を分けないといけない。親が卵を食べてしまうのを、校長先生は知っているかなあ」と、心配してくれる子どもたちもいます。じっと泳いでいる様子を眺めている子どもたちもいます。右の写真は、人工の浮き草に卵が付いています。

季節ごとの風物や行事、生き物の命について、感じたり考えたりする一助になっています。